

令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 熊本県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	こころの医療センター	2
熊本市	熊本市民病院	3
熊本市	植木病院	4
荒尾市	荒尾市民病院	5
水俣市	国保水俣市立総合医療センター	6
山鹿市	山鹿市民医療センター	7
上天草市	上天草総合病院	8
宇城市	宇城市民病院	9
阿蘇市	阿蘇医療センター	10
天草市	天草市立牛深市民病院	11
天草市	天草市立栖本病院	12
天草市	国民健康保険 天草市立 新和病院	13
天草市	河浦病院	14
和水町	和水町立病院	15
山都町	山都町包括医療センターそよ う病院	16
玉名市玉東町病院設立組合	くまもと県北病院	17
小国町外 1 ヶ町公立病院組合	小国公立病院	18
球磨郡公立多良木病院企業団	多良木病院	19

病院事業決算状況(令和3年度)			都道府県名
			熊本県
市町村・組合名			
病院名	こころの医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,975 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	4	指定病院の状況	臨
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神科病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	4.8
精神	190	46.6	52.5	53.6
感染症	-	-	-	-
計	200	44.3	50.2	51.1
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,738,301
決算規模(千円)	1,002,835,476
標準財政規模(千円)	442,288,933
財政力指数	0.40305
経常収支比率(%)	84.9
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.3
将来負担比率(%)	198.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,984,398			
1 経常収益	1,979,047			
(1) 医業収益	671,304			
(うち修正医業収益)	657,762			
入院収益	508,361			
外来収益	144,063			
診療収入計	652,424			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	18,880			
(うち他会計負担金)	13,542			
(2) 医業外収益	1,307,743			
(うち国・都道府県補助金)	405,757			
(うち他会計補助・負担金)	881,639			
(うち長期前受金戻入)	15,345			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,351			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,676,947			
2 経常費用	1,676,829			
(1) 医業費用	1,635,176			
職員給与費	1,102,589	164.2	60.2	106.2
材料費	66,492	9.9	25.3	8.8
(うち薬品費)	45,700	6.8	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,152	3.0	11.6	1.4
減価償却費	163,025	24.3	9.0	14.3
経費	299,574	44.6	22.5	34.9
(うち委託料)	189,411	28.2	12.5	19.5
研究研修費	2,734			
資産減耗費	762			
(2) 医業外費用	41,653			
(うち支払利息)	41,653	6.2	1.2	2.4
(3) 特別損失	118			
損益				
経常損益	302,218			
純損益	307,451			
累積欠損金	-			
経常収支比率	118.0		105.6	102.7
医業収支比率	41.1		85.1	60.7
修正医業収支比率	40.2		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	45.2		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	133.3		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	45.1		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	64.6		93.6	70.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,296,711
1 固定資産	3,168,143
(1) 有形固定資産	3,167,903
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	240
2 流動資産	2,128,568
(1) 現金及び預金	2,011,646
(2) 未収金及び未収収益	112,445
(3) 貸倒引当金()	633
(4) 貯蔵品	5,110
3 繰延資産	-
負債合計	2,864,380
1 固定負債	1,894,401
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,183,270
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	694,974
(7) 一ス債務	16,157
2 流動負債	438,303
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	273,819
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,284
(6) リ一ス債務	17,626
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,975
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	531,676
(1) 長期前受金	1,029,553
(2) 長期前受金収益化累計額()	497,877
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,432,331
1 資本金	2,089,986
2 剰余金	342,345
(1) 資本金剰余金	1,550
(2) 利益剰余金	340,795
負債・資本合計	5,296,711
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	891,953	895,181
資本勘定繰入	162,970	163,894
計	1,054,923	1,059,075

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	熊本市				
病院名	熊本市市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,810 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨感地輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	380	79.0	70.6	21.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	63.5	60.6	14.9
計	388	78.7	70.4	21.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	11.5	10.1

設立団体の状況		
人口(人)	738,865	
決算規模(千円)	420,269,419	
標準財政規模(千円)	208,961,462	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	104.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,396,989			
1 経常収益	14,234,054			
(1) 医業収益	10,810,913			
(うち修正医業収益)	10,612,068			
入院収益	8,152,961			
外来収益	2,317,950			
診療収入計	10,470,911			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	340,002			
(うち他会計負担金)	198,845			
(2) 医業外収益	3,423,141			
(うち国・都道府県補助金)	2,140,079			
(うち他会計補助・負担金)	702,754			
(うち長期前受金戻入)	443,122			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	162,935			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,722,379			
2 経常費用	12,692,176			
(1) 医業費用	12,065,824			
職員給与費	6,446,873	59.6	60.2	60.7
材料費	2,239,028	20.7	25.3	24.9
(うち薬品費)	1,077,879	10.0	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,150,648	10.6	11.6	11.7
減価償却費	1,302,198	12.0	9.0	9.2
経費	2,054,416	19.0	22.5	21.2
(うち委託料)	1,487,747	13.8	12.5	11.9
研究研修費	19,300			
資産減耗費	4,009			
(2) 医業外費用	626,352			
(うち支払利息)	138,221	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	30,203			
損益	1,541,878			
純損益	1,674,610			
累積欠損金	16,314,716			
経常収支比率	112.1		105.6	106.9
医業収支比率	89.6		85.1	85.8
修正医業収支比率	88.0		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	6.3		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	105.0		93.6	96.5

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,128,628
1 固定資産	22,016,602
(1) 有形固定資産	20,307,821
(2) 無形固定資産	360,953
(3) 投資その他の資産	1,347,828
2 流動資産	8,112,026
(1) 現金及び預金	4,733,014
(2) 未収金及び未収収益	3,504,008
(3) 貸倒引当金()	182,249
(4) 貯蔵品	57,252
3 繰延資産	-
負債合計	43,043,791
1 固定負債	31,977,330
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,287,967
(2) その他の企業債	12,089,571
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,599,792
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,854,564
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	575,785
(2) その他の企業債	294,798
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	433,191
(6) リ一ス債務	33,096
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,436,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,211,897
(1) 長期前受金	12,377,791
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,165,894
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,915,163
1 資本金	4,279,059
2 剰余金	-17,194,222
(1) 資本金剰余金	506,031
(2) 利益剰余金	-17,700,253
負債・資本合計	30,128,628
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	12,915,163
資本不足額(繰延収益控除後)()	4,703,266
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	901,599	901,599
資本勘定繰入	193,519	193,519
計	1,095,118	1,095,118

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	141.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	6,256,324
地財法上の資金不足比率(%)	50.0

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	熊本市				
病院名	植木病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,564 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	8	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	102	56.1	55.9	72.1
療養	39	90.9	92.8	73.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	141	65.7	66.1	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	15.2	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	738,865	
決算規模(千円)	420,269,419	
標準財政規模(千円)	208,961,462	
財政力指数	0.70	
経常収支比率(%)	90.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	104.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,043,888			
1 経常収益	2,981,739			
(1) 医業収益	1,694,639			
(うち修正医業収益)	1,572,209			
入院収益	1,249,362			
外来収益	247,526			
診療収入計	1,496,888			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	197,751			
(うち他会計負担金)	122,430			
(2) 医業外収益	1,287,100			
(うち国・都道府県補助金)	1,039,742			
(うち他会計補助・負担金)	183,783			
(うち長期前受金戻入)	59,287			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	62,149			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,086,920			
2 経常費用	2,080,073			
(1) 医業費用	1,982,856			
職員給与費	1,230,165	72.6	60.2	66.7
材料費	156,343	9.2	25.3	17.8
(うち薬品費)	48,826	2.9	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	99,482	5.9	11.6	9.2
減価償却費	110,038	6.5	9.0	10.4
経費	479,304	28.3	22.5	28.7
(うち委託料)	248,425	14.7	12.5	13.3
研究研修費	2,278			
資産減耗費	4,728			
(2) 医業外費用	97,217			
(うち支払利息)	27,758	1.6	1.2	1.3
(3) 特別損失	6,847			
損益	901,666			
純損益	956,968			
累積欠損金	1,385,537			
経常収支比率	143.3		105.6	105.7
医業収支比率	85.5		85.1	80.6
修正医業収支比率	79.3		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.1		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	10.1		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	128.6		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	30,128,628
1 固定資産	22,016,602
(1) 有形固定資産	20,307,821
(2) 無形固定資産	360,953
(3) 投資その他の資産	1,347,828
2 流動資産	8,112,026
(1) 現金及び預金	4,733,014
(2) 未収金及び未収収益	3,504,008
(3) 貸倒引当金()	182,249
(4) 貯蔵品	57,252
3 繰延資産	-
負債合計	43,043,791
1 固定負債	31,977,330
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,287,967
(2) その他の企業債	12,089,571
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,599,792
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	2,854,564
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	575,785
(2) その他の企業債	294,798
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	433,191
(6) リ一ス債務	33,096
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,436,350
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,211,897
(1) 長期前受金	12,377,791
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,165,894
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-12,915,163
1 資本金	4,279,059
2 剰余金	-17,194,222
(1) 資本金剰余金	506,031
(2) 利益剰余金	-17,700,253
負債・資本合計	30,128,628
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	12,915,163
資本不足額(繰延収益控除後)()	4,703,266
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	306,213	306,213
資本勘定繰入	119,901	119,901
計	426,114	426,114

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	141.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	6,256,324
地財法上の資金不足比率(%)	50.0

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	荒尾市				
病院名	荒尾市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	20,145 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	270	71.7	76.7	83.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	42.1	16.5	0.9
計	274	71.3	75.8	82.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	14.2	15.6

設立団体の状況		
人口(人)	50,832	
決算規模(千円)	28,275,364	
標準財政規模(千円)	12,635,369	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	12.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,484,139			
1 経常収益	7,483,119			
(1) 医業収益	6,132,456			
(うち修正医業収益)	5,904,573			
入院収益	3,950,349			
外来収益	1,693,842			
診療収入計	5,644,191			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	488,265			
(うち他会計負担金)	227,883			
(2) 医業外収益	1,350,663			
(うち国・都道府県補助金)	941,952			
(うち他会計補助・負担金)	321,383			
(うち長期前受金戻入)	43,483			
(うち資本費繰入収益)	1,768			
(3) 特別利益	1,020			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,895,201			
2 経常費用	6,891,039			
(1) 医業費用	6,587,704			
職員給与費	3,983,706	65.0	60.2	64.0
材料費	1,421,948	23.2	25.3	19.9
(うち薬品費)	774,597	12.6	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	594,646	9.7	11.6	9.6
減価償却費	272,967	4.5	9.0	9.9
経費	898,169	14.6	22.5	28.4
(うち委託料)	558,200	9.1	12.5	13.7
研究研修費	8,620			
資産減耗費	2,294			
(2) 医業外費用	303,335			
(うち支払利息)	3,661	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	4,162			
損益	592,080			
純損益	588,938			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.6		105.6	104.2
医業収支比率	93.1		85.1	81.4
修正医業収支比率	89.6		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.3		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	100.6		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,592,272
1 固定資産	3,903,591
(1) 有形固定資産	3,754,066
(2) 無形固定資産	2,110
(3) 投資その他の資産	147,415
2 流動資産	3,688,681
(1) 現金及び預金	2,180,029
(2) 未収金及び未収収益	1,480,200
(3) 貸倒引当金()	3,551
(4) 貯蔵品	32,003
3 繰延資産	-
負債合計	5,582,618
1 固定負債	3,423,460
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,199,074
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,224,386
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,879,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	252,382
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	227,216
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,368,342
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	280,082
(1) 長期前受金	426,004
(2) 長期前受金収益化累計額()	145,922
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,009,654
1 資本金	1,443,386
2 剰余金	566,268
(1) 資本金剰余金	40,395
(2) 利益剰余金	525,873
負債・資本合計	7,592,272
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	549,266	549,266
資本勘定繰入	121,271	1,768
計	670,537	551,034

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	水俣市				
病院名	国保水俣市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	29,327 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	357	67.2	71.0	77.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	7.5	9.6	-
計	361	66.6	70.3	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	19.8	19.9

設立団体の状況		
人口(人)	23,557	
決算規模(千円)	19,967,017	
標準財政規模(千円)	8,826,510	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	85.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.8
	将来負担比率(%)	33.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,224,778			
1 経常収益	8,201,073			
(1) 医業収益	6,569,457			
(うち修正医業収益)	6,489,067			
入院収益	3,849,090			
外来収益	2,429,700			
診療収入計	6,278,790			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	290,667			
(うち他会計負担金)	80,390			
(2) 医業外収益	1,631,616			
(うち国・都道府県補助金)	1,264,107			
(うち他会計補助・負担金)	170,275			
(うち長期前受金戻入)	75,218			
(うち資本費繰入収益)	59,335			
(3) 特別利益	23,705			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,174,325			
2 経常費用	7,109,367			
(1) 医業費用	6,854,985			
職員給与費	4,080,422	62.1	60.2	60.7
材料費	1,437,435	21.9	25.3	24.9
(うち薬品費)	731,187	11.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	638,257	9.7	11.6	11.7
減価償却費	535,711	8.2	9.0	9.2
経費	779,680	11.9	22.5	21.2
(うち委託料)	306,433	4.7	12.5	11.9
研究研修費	12,554			
資産減耗費	9,183			
(2) 医業外費用	254,382			
(うち支払利息)	22,934	0.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	64,958			
損益	1,091,706			
純損益	1,050,453			
累積欠損金	-			
経常収支比率	115.4		105.6	106.9
医業収支比率	95.8		85.1	85.8
修正医業収支比率	94.7		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	3.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	3.8		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	3.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	111.8		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,020,450
1 固定資産	5,654,626
(1) 有形固定資産	5,193,417
(2) 無形固定資産	429
(3) 投資その他の資産	460,780
2 流動資産	7,365,824
(1) 現金及び預金	5,918,826
(2) 未収金及び未収収益	1,401,330
(3) 貸倒引当金()	1,975
(4) 貯蔵品	47,643
3 繰延資産	-
負債合計	6,152,944
1 固定負債	3,859,521
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,053,910
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,805,611
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,322,824
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	446,998
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	357,334
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	498,478
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	970,599
(1) 長期前受金	1,731,562
(2) 長期前受金収益化累計額()	760,963
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,867,506
1 資本金	2,049,818
2 剰余金	4,817,688
(1) 資本金剰余金	14,204
(2) 利益剰余金	4,803,484
負債・資本合計	13,020,450
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	492,323	250,665
資本勘定繰入	238,946	59,335
計	731,269	310,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	山鹿市				
病院名	山鹿市民医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	16,198 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	197	60.4	59.3	69.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	56.3	61.4	-
計	201	60.3	59.4	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	16.7	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	49,025	
決算規模(千円)	30,606,435	
標準財政規模(千円)	17,631,866	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	95.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,367,714			
1 経常収益	4,360,003			
(1) 医業収益	3,226,277			
(うち修正医業収益)	3,104,294			
入院収益	2,204,665			
外来収益	771,924			
診療収入計	2,976,589			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	249,688			
(うち他会計負担金)	121,983			
(2) 医業外収益	1,133,726			
(うち国・都道府県補助金)	662,360			
(うち他会計補助・負担金)	203,502			
(うち長期前受金戻入)	22,993			
(うち資本費繰入収益)	229,924			
(3) 特別利益	7,711			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,863,794			
2 経常費用	3,853,283			
(1) 医業費用	3,688,634			
職員給与費	2,132,913	66.1	60.2	64.0
材料費	694,275	21.5	25.3	19.9
(うち薬品費)	316,980	9.8	13.3	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	348,106	10.8	11.6	9.6
減価償却費	328,999	10.2	9.0	9.9
経費	520,606	16.1	22.5	28.4
(うち委託料)	264,548	8.2	12.5	13.7
研究研修費	6,386			
資産減耗費	5,455			
(2) 医業外費用	164,649			
(うち支払利息)	26,049	0.8	1.2	1.3
(3) 特別損失	10,511			
損益	506,720			
純損益	503,920			
累積欠損金	304,838			
経常収支比率	113.2		105.6	104.2
医業収支比率	87.5		85.1	81.4
修正医業収支比率	84.2		82.2	77.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.5		11.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.9	17.2
他会計繰入金対総収益比率	7.5		11.2	12.9
実質収益対経常費用比率	104.7		93.6	91.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,564,487
1 固定資産	3,588,184
(1) 有形固定資産	3,536,847
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	51,337
2 流動資産	976,303
(1) 現金及び預金	223,007
(2) 未収金及び未収収益	772,601
(3) 貸倒引当金()	38,653
(4) 貯蔵品	19,348
3 繰延資産	-
負債合計	4,559,564
1 固定負債	3,212,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,057,087
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	500,000
(6) 引当金	655,167
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,201,367
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	447,812
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	100,000
(5) 引当金	153,283
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	269,276
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	145,943
(1) 長期前受金	453,447
(2) 長期前受金収益化累計額()	307,504
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,923
1 資本金	174,118
2 剰余金	-169,195
(1) 資本金剰余金	103,795
(2) 利益剰余金	-272,990
負債・資本合計	4,564,487
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	322,449	325,485
資本勘定繰入	229,924	229,924
計	552,373	555,409

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	99,320	3.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	上天草市				
病院名	上天草総合病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	11,805 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	149	72.8	76.9	77.7
療養	46	97.7	98.2	90.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	78.7	82.0	80.8
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	17.3	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	24,563	
決算規模(千円)	21,373,166	
標準財政規模(千円)	10,780,014	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	4,063,420				
1 経常収益	4,063,420				
(1) 医業収益	2,965,790				
(うち修正医業収益)	2,880,082				
入院収益	1,760,789				
外来収益	904,442				
診療収入計	2,665,231				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	300,559				
(うち他会計負担金)	85,708				
(2) 医業外収益	1,097,630				
(うち国・都道府県補助金)	447,578				
(うち他会計補助・負担金)	129,041				
(うち長期前受金戻入)	33,731				
(うち資本費繰入収益)	17,218				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,688,780				
2 経常費用	3,673,527				
(1) 医業費用	2,981,202				
職員給与費	1,881,395	63.4	60.2	66.7	
材料費	404,891	13.7	25.3	17.8	
(うち薬品費)	124,326	4.2	13.3	7.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	236,171	8.0	11.6	9.2	
減価償却費	142,273	4.8	9.0	10.4	
経費	513,214	17.3	22.5	28.7	
(うち委託料)	111,988	3.8	12.5	13.3	
研究研修費	2,452				
資産減耗費	36,977				
(2) 医業外費用	692,325				
(うち支払利息)	442	-	1.2	1.3	
(3) 特別損失	15,253				
損益	389,893				
純損益	374,640				
累積欠損金	370,018				
経常収支比率	110.6		105.6	105.7	
医業収支比率	99.5		85.1	80.6	
修正医業収支比率	96.6		82.2	76.5	
他会計繰入金対経常収益比率	5.3		11.3	14.8	
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.9	20.6	
他会計繰入金対総収益比率	5.3		11.2	14.9	
実質収益対経常費用比率	104.8		93.6	90.0	

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,731,096
1 固定資産	4,236,476
(1) 有形固定資産	4,217,095
(2) 無形固定資産	3,541
(3) 投資その他の資産	15,840
2 流動資産	1,494,620
(1) 現金及び預金	844,273
(2) 未収金及び未収収益	629,788
(3) 貸倒引当金()	1,363
(4) 貯蔵品	19,887
3 繰延資産	-
負債合計	2,741,818
1 固定負債	2,076,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,578,366
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	497,698
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	530,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	196,752
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	152,267
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	165,620
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	135,442
(1) 長期前受金	410,533
(2) 長期前受金収益化累計額()	275,091
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	2,989,278
1 資本金	3,286,465
2 剰余金	-297,187
(1) 資本金剰余金	72,831
(2) 利益剰余金	-370,018
負債・資本合計	5,731,096
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	225,605	214,749
資本勘定繰入	70,327	53,063
計	295,932	267,812

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	12.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	宇城市				
病院名	宇城市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,158 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	45	34.8	38.3	55.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	34.8	38.3	55.7
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	21.3	21.1

設立団体の状況	
人口(人)	57,032
決算規模(千円)	36,440,534
標準財政規模(千円)	18,333,181
財政力指数	0.41
経常収支比率(%)	89.8
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.1
将来負担比率(%)	22.9

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	356,069			
1 経常収益	356,041			
(1) 医業収益	288,680			
(うち修正医業収益)	257,670			
入院収益	122,210			
外来収益	105,112			
診療収入計	227,322			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	61,358			
(うち他会計負担金)	31,010			
(2) 医業外収益	67,361			
(うち国・都道府県補助金)	4,162			
(うち他会計補助・負担金)	56,654			
(うち長期前受金戻入)	4,580			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	28			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	466,300			
2 経常費用	465,976			
(1) 医業費用	456,660			
職員給与費	276,422	95.8	60.2	86.6
材料費	18,899	6.5	25.3	12.9
(うち薬品費)	10,517	3.6	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,028	2.8	11.6	5.1
減価償却費	22,196	7.7	9.0	12.7
経費	138,765	48.1	22.5	43.7
(うち委託料)	69,653	24.1	12.5	21.5
研究研修費	151			
資産減耗費	227			
(2) 医業外費用	9,316			
(うち支払利息)	109	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	324			
経常損益	-109,935			
純損益	-110,231			
累積欠損金	344,182			
経常収支比率	76.4		105.6	102.4
医業収支比率	63.2		85.1	63.8
修正医業収支比率	56.4		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	30.4		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	24.6		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	57.6		93.6	68.6

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	709,284
1 固定資産	307,511
(1) 有形固定資産	307,336
(2) 無形固定資産	175
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	401,773
(1) 現金及び預金	334,488
(2) 未収金及び未収収益	66,675
(3) 貸倒引当金()	1,255
(4) 貯蔵品	1,865
3 繰延資産	-
負債合計	365,659
1 固定負債	302,831
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,354
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	262,477
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	48,190
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,440
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,719
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,031
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,638
(1) 長期前受金	43,595
(2) 長期前受金収益化累計額()	28,957
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	343,625
1 資本金	681,857
2 剰余金	-338,232
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-338,232
負債・資本合計	709,284
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	153,948	87,664
資本勘定繰入	4,149	4,149
計	158,097	91,813

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	119.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	阿蘇市		
病院名	阿蘇医療センター		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,336 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感へ災輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	120	48.9	47.6	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	22.5	40.3	-
計	124	48.0	47.4	59.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	14.1	14.0

設立団体の状況		
人口(人)	24,930	
決算規模(千円)	18,624,727	
標準財政規模(千円)	10,246,843	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	47.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,980,183			
1 経常収益	2,974,066			
(1) 医業収益	1,665,658			
(うち修正医業収益)	1,581,700			
入院収益	845,921			
外来収益	650,582			
診療収入計	1,496,503			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	169,155			
(うち他会計負担金)	83,958			
(2) 医業外収益	1,308,408			
(うち国・都道府県補助金)	907,720			
(うち他会計補助・負担金)	297,024			
(うち長期前受金戻入)	92,420			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,117			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,467,843			
2 経常費用	2,467,615			
(1) 医業費用	2,323,403			
職員給与費	1,148,662	69.0	60.2	66.7
材料費	282,514	17.0	25.3	17.8
(うち薬品費)	119,910	7.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	145,413	8.7	11.6	9.2
減価償却費	158,664	9.5	9.0	10.4
経費	731,181	43.9	22.5	28.7
(うち委託料)	352,059	21.1	12.5	13.3
研究研修費	2,382			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	144,212			
(うち支払利息)	38,329	2.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	228			
損益	506,451			
純損益	512,340			
累積欠損金	1,524,542			
経常収支比率	120.5		105.6	105.7
医業収支比率	71.7		85.1	80.6
修正医業収支比率	68.1		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	12.8		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	22.9		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	12.8		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	105.1		93.6	90.0

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,398,882
1 固定資産	3,956,277
(1) 有形固定資産	3,956,277
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,338,548
(1) 現金及び預金	786,663
(2) 未収金及び未収収益	547,700
(3) 貸倒引当金()	2,988
(4) 貯蔵品	7,150
3 繰延資産	104,057
負債合計	5,268,999
1 固定負債	3,972,491
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,014,398
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	674,193
(6) 引当金	283,900
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	442,697
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	158,312
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	39,127
(5) 引当金	76,183
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	168,943
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	853,811
(1) 長期前受金	1,644,496
(2) 長期前受金収益化累計額()	790,685
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	129,883
1 資本金	1,445,377
2 剰余金	-1,315,494
(1) 資本金剰余金	201,330
(2) 利益剰余金	-1,516,824
負債・資本合計	5,398,882
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	398,821	380,982
資本勘定繰入	61,176	61,176
計	459,997	442,158

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	91.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	天草市				
病院名	天草市立牛深市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,225 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	85	56.2	55.8	75.0
療養	33	85.7	74.2	78.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	118	64.4	61.2	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.7	18.5	24.6

設立団体の状況		
人口(人)	75,783	
決算規模(千円)	59,785,430	
標準財政規模(千円)	31,754,474	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	0.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,227,772			
1 経常収益	2,225,829			
(1) 医業収益	1,381,898			
(うち修正医業収益)	1,292,719			
入院収益	766,814			
外来収益	435,798			
診療収入計	1,202,612			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	179,286			
(うち他会計負担金)	89,179			
(2) 医業外収益	843,931			
(うち国・都道府県補助金)	611,433			
(うち他会計補助・負担金)	149,682			
(うち長期前受金戻入)	73,454			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,943			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,759,911			
2 経常費用	1,759,911			
(1) 医業費用	1,684,293			
職員給与費	1,170,847	84.7	60.2	66.7
材料費	142,108	10.3	25.3	17.8
(うち薬品費)	55,280	4.0	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,484	5.0	11.6	9.2
減価償却費	124,680	9.0	9.0	10.4
経費	242,656	17.6	22.5	28.7
(うち委託料)	110,866	8.0	12.5	13.3
研究研修費	553			
資産減耗費	3,449			
(2) 医業外費用	75,618			
(うち支払利息)	18,073	1.3	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
損益	465,918			
純損益	467,861			
累積欠損金	150,534			
経常収支比率	126.5		105.6	105.7
医業収支比率	82.0		85.1	80.6
修正医業収支比率	76.8		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.7		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	10.7		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	112.9		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,024,507
1 固定資産	5,642,219
(1) 有形固定資産	4,518,147
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,123,212
2 流動資産	4,382,288
(1) 現金及び預金	3,573,349
(2) 未収金及び未収収益	803,702
(3) 貸倒引当金()	3,340
(4) 貯蔵品	8,577
3 繰延資産	-
負債合計	4,497,714
1 固定負債	2,615,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,659,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	956,375
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	675,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	316,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,191
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	216,538
(9) 前受金及び前受収益	13,561
3 繰延収益	1,206,633
(1) 長期前受金	2,080,216
(2) 長期前受金収益化累計額()	873,583
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,526,793
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	1,987,832
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,987,832
負債・資本合計	10,024,507
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	390,436	238,861
資本勘定繰入	128,468	86,963
計	518,904	325,824

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	天草市		
病院名	天草市立栖本病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,491 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	24	55.5	56.8	68.4
療養	-	-	-	-
結核	20	-	4.6	9.7
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	30.3	22.5	29.8
平均在院日数(一般病床のみ)		22.5	25.9	24.5

設立団体の状況	
人口(人)	75,783
決算規模(千円)	59,785,430
標準財政規模(千円)	31,754,474
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	89.4
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	9.5
将来負担比率(%)	0.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	979,472			
1 経常収益	978,892			
(1) 医業収益	306,482			
(うち修正医業収益)	265,517			
入院収益	123,792			
外来収益	109,221			
診療収入計	233,013			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	73,469			
(うち他会計負担金)	40,965			
(2) 医業外収益	672,410			
(うち国・都道府県補助金)	519,071			
(うち他会計補助・負担金)	124,375			
(うち長期前受金戻入)	27,155			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	580			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	490,658			
2 経常費用	490,658			
(1) 医業費用	471,929			
職員給与費	325,003	106.0	60.2	86.6
材料費	26,961	8.8	25.3	12.9
(うち薬品費)	6,478	2.1	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,721	5.5	11.6	5.1
減価償却費	44,392	14.5	9.0	12.7
経費	74,015	24.1	22.5	43.7
(うち委託料)	35,755	11.7	12.5	21.5
研究研修費	415			
資産減耗費	1,143			
(2) 医業外費用	18,729			
(うち支払利息)	83	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
損益				
経常収支比率	199.5		105.6	102.4
医業収支比率	64.9		85.1	63.8
修正医業収支比率	56.3		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.9		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	53.9		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	16.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	165.8		93.6	68.6

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,024,507
1 固定資産	5,642,219
(1) 有形固定資産	4,518,147
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,123,212
2 流動資産	4,382,288
(1) 現金及び預金	3,573,349
(2) 未収金及び未収収益	803,702
(3) 貸倒引当金()	3,340
(4) 貯蔵品	8,577
3 繰延資産	-
負債合計	4,497,714
1 固定負債	2,615,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,659,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	956,375
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	675,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	316,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,191
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	216,538
(9) 前受金及び前受収益	13,561
3 繰延収益	1,206,633
(1) 長期前受金	2,080,216
(2) 長期前受金収益化累計額()	873,583
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,526,793
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	1,987,832
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,987,832
負債・資本合計	10,024,507
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	233,790	165,340
資本勘定繰入	23,057	14,084
計	256,847	179,424

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうち他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	天草市				
病院名	国民健康保険 天草市立 新和病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,140 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	30	74.5	74.3	89.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	74.5	74.3	89.0
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	34.3	43.8

設立団体の状況		
人口(人)	75,783	
決算規模(千円)	59,785,430	
標準財政規模(千円)	31,754,474	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	0.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	517,845			
1 経常収益	517,845			
(1) 医業収益	405,221			
(うち修正医業収益)	369,702			
入院収益	179,598			
外来収益	159,331			
診療収入計	338,929			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	66,292			
(うち他会計負担金)	35,519			
(2) 医業外収益	112,624			
(うち国・都道府県補助金)	11,937			
(うち他会計補助・負担金)	82,920			
(うち長期前受金戻入)	13,197			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	601,133			
2 経常費用	597,777			
(1) 医業費用	582,699			
職員給与費	439,422	108.4	60.2	86.6
材料費	43,433	10.7	25.3	12.9
(うち薬品費)	15,714	3.9	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,223	4.7	11.6	5.1
減価償却費	36,552	9.0	9.0	12.7
経費	60,819	15.0	22.5	43.7
(うち委託料)	26,379	6.5	12.5	21.5
研究研修費	756			
資産減耗費	1,717			
(2) 医業外費用	15,078			
(うち支払利息)	3,234	0.8	1.2	1.2
(3) 特別損失	3,356			
経常損益	-79,932			
純損益	-83,288			
累積欠損金	6,728			
経常収支比率	86.6		105.6	102.4
医業収支比率	69.5		85.1	63.8
修正医業収支比率	63.4		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.9		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	29.2		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	22.9		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	66.8		93.6	68.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,024,507
1 固定資産	5,642,219
(1) 有形固定資産	4,518,147
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,123,212
2 流動資産	4,382,288
(1) 現金及び預金	3,573,349
(2) 未収金及び未収収益	803,702
(3) 貸倒引当金()	3,340
(4) 貯蔵品	8,577
3 繰延資産	-
負債合計	4,497,714
1 固定負債	2,615,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,659,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	956,375
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	675,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	316,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,191
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	216,538
(9) 前受金及び前受収益	13,561
3 繰延収益	1,206,633
(1) 長期前受金	2,080,216
(2) 長期前受金収益化累計額()	873,583
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,526,793
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	1,987,832
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,987,832
負債・資本合計	10,024,507
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	247,085	118,439
資本勘定繰入	15,140	9,667
計	262,225	128,106

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	天草市				
病院名	河浦病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,328 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	輸		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	26	77.0	61.9	70.3
療養	40	74.5	55.0	68.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	75.5	57.7	69.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.2	22.9	22.7

設立団体の状況	
人口(人)	75,783
決算規模(千円)	59,785,430
標準財政規模(千円)	31,754,474
財政力指数	0.27
経常収支比率(%)	89.4
健全化 判断比率	-
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.5
将来負担比率(%)	0.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	899,312			
1 経常収益	899,312			
(1) 医業収益	573,392			
(うち修正医業収益)	530,802			
入院収益	333,427			
外来収益	151,209			
診療収入計	484,636			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	88,756			
(うち他会計負担金)	42,590			
(2) 医業外収益	325,920			
(うち国・都道府県補助金)	103,686			
(うち他会計補助・負担金)	194,001			
(うち長期前受金戻入)	23,896			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,005,445			
2 経常費用	1,005,445			
(1) 医業費用	957,772			
職員給与費	614,055	107.1	60.2	76.8
材料費	61,917	10.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	17,694	3.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,993	5.2	11.6	6.0
減価償却費	73,107	12.7	9.0	11.4
経費	207,862	36.3	22.5	31.5
(うち委託料)	106,173	18.5	12.5	14.5
研究研修費	586			
資産減耗費	245			
(2) 医業外費用	47,673			
(うち支払利息)	7,829	1.4	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
経常損益	-106,133			
純損益	-106,133			
累積欠損金	-			
経常収支比率	89.4		105.6	103.4
医業収支比率	59.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	55.4		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	26.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	41.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	26.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	65.9		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,024,507
1 固定資産	5,642,219
(1) 有形固定資産	4,518,147
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,123,212
2 流動資産	4,382,288
(1) 現金及び預金	3,573,349
(2) 未収金及び未収収益	803,702
(3) 貸倒引当金()	3,340
(4) 貯蔵品	8,577
3 繰延資産	-
負債合計	4,497,714
1 固定負債	2,615,931
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,659,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	956,375
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	675,150
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	316,325
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	127,191
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	216,538
(9) 前受金及び前受収益	13,561
3 繰延収益	1,206,633
(1) 長期前受金	2,080,216
(2) 長期前受金収益化累計額()	873,583
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,526,793
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	1,987,832
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,987,832
負債・資本合計	10,024,507
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	446,854	236,591
資本勘定繰入	53,634	33,587
計	500,488	270,178

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	和水町				
病院名	和水町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	5,222 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	7	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	49	33.2	46.9	61.8
療養	42	57.1	51.7	53.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	91	44.2	49.1	57.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.0	17.0

設立団体の状況		
人口(人)	9,342	
決算規模(千円)	8,705,425	
標準財政規模(千円)	4,554,720	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,439,074			
1 経常収益	1,439,074			
(1) 医業収益	658,549			
(うち修正医業収益)	561,960			
入院収益	315,259			
外来収益	138,205			
診療収入計	453,464			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	205,085			
(うち他会計負担金)	96,589			
(2) 医業外収益	780,525			
(うち国・都道府県補助金)	630,424			
(うち他会計補助・負担金)	132,601			
(うち長期前受金戻入)	16,560			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	920,401			
2 経常費用	920,401			
(1) 医業費用	895,371			
職員給与費	564,161	85.7	60.2	76.8
材料費	51,132	7.8	25.3	14.4
(うち薬品費)	22,867	3.5	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	24,792	3.8	11.6	6.0
減価償却費	72,460	11.0	9.0	11.4
経費	207,131	31.5	22.5	31.5
(うち委託料)	104,797	15.9	12.5	14.5
研究研修費	487			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	25,030			
(うち支払利息)	4,821	0.7	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	518,673			
純損益	518,673			
累積欠損金	-			
経常収支比率	156.4		105.6	103.4
医業収支比率	73.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	62.8		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.9		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	34.8		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	15.9		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	131.5		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,281,347
1 固定資産	809,277
(1) 有形固定資産	809,277
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,472,070
(1) 現金及び預金	1,259,298
(2) 未収金及び未収収益	209,059
(3) 貸倒引当金()	680
(4) 貯蔵品	4,393
3 繰延資産	-
負債合計	591,375
1 固定負債	339,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	339,643
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一 負債	-
2 流動負債	130,638
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,582
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,406
(6) リ 一 負債	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,173
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	121,094
(1) 長期前受金	271,993
(2) 長期前受金収益化累計額()	150,899
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,689,972
1 資本金	1,578,421
2 剰余金	111,551
(1) 資本剰余金	6,416
(2) 利益剰余金	105,135
負債・資本合計	2,281,347
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	235,377	229,190
資本勘定繰入	34,185	34,185
計	269,562	263,375

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名	山都町				
病院名	山都町包括医療センターそよう病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,480 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	57	51.3	70.3	69.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	51.3	70.3	69.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	19.7	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	13,503	
決算規模(千円)	15,938,424	
標準財政規模(千円)	7,748,030	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	79.8	
健全化	実質赤字比率(%)	-
判断比率	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.6
	将来負担比率(%)	2.2

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,421,049			
1 経常収益	1,416,064			
(1) 医業収益	767,929			
(うち修正医業収益)	705,688			
入院収益	298,039			
外来収益	371,259			
診療収入計	669,298			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	98,631			
(うち他会計負担金)	62,241			
(2) 医業外収益	648,135			
(うち国・都道府県補助金)	442,772			
(うち他会計補助・負担金)	155,061			
(うち長期前受金戻入)	14,392			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,985			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,026,274			
2 経常費用	1,024,978			
(1) 医業費用	960,730			
職員給与費	548,495	71.4	60.2	76.8
材料費	96,584	12.6	25.3	14.4
(うち薬品費)	39,154	5.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,207	6.7	11.6	6.0
減価償却費	71,896	9.4	9.0	11.4
経費	243,132	31.7	22.5	31.5
(うち委託料)	100,409	13.1	12.5	14.5
研究研修費	623			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	64,248			
(うち支払利息)	12,025	1.6	1.2	1.4
(3) 特別損失	1,296			
損益	391,086			
純損益	394,775			
累積欠損金	-			
経常収支比率	138.2		105.6	103.4
医業収支比率	79.9		85.1	74.3
修正医業収支比率	73.5		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	28.3		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	15.3		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	117.0		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,647,463
1 固定資産	1,210,753
(1) 有形固定資産	1,210,753
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,436,710
(1) 現金及び預金	1,231,903
(2) 未収金及び未収収益	198,496
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,311
3 繰延資産	-
負債合計	1,171,803
1 固定負債	946,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	933,261
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,576
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	130,402
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,080
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,330
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,992
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	94,564
(1) 長期前受金	359,968
(2) 長期前受金収益化累計額()	265,404
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,475,660
1 資本金	897,734
2 剰余金	577,926
(1) 資本金剰余金	83,439
(2) 利益剰余金	494,487
負債・資本合計	2,647,463
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	249,415	217,302
資本勘定繰入	27,378	27,378
計	276,793	244,680

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	玉名市玉東町病院設立組合		
病院名	くまもと県北病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	300床以上～400床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	1,163,986	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	100.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	196			
1 経常収益	196			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	196			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	196			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	196			
2 経常費用	196			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.2	60.7
材料費	-	-	25.3	24.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	11.7
減価償却費	-	-	9.0	9.2
経費	-	-	22.5	21.2
(うち委託料)	-	-	12.5	11.9
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	196			
(うち支払利息)	196	-	1.2	1.3
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損失	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		105.6	106.9
医業収支比率	-		85.1	85.8
修正医業収支比率	-		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	-		93.6	96.5

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時借入金	-
(8) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	98	196
資本勘定繰入	50,019	100,038
計	50,117	100,234

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)		都道府県名	
		熊本県	
市町村・組合名	小国町外1ヶ町公立病院組合		
病院名	小国公立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,387 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	14	指定病院の状況	救臨 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	73	47.5	51.1	70.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	73	47.5	51.1	70.4
平均在院日数(一般病床のみ)		6.9	9.2	12.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,236,068			
1 経常収益	2,236,068			
(1) 医業収益	951,776			
(うち修正医業収益)	872,536			
入院収益	477,014			
外来収益	317,257			
診療収入計	794,271			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	157,505			
(うち他会計負担金)	79,240			
(2) 医業外収益	1,284,292			
(うち国・都道府県補助金)	788,274			
(うち他会計補助・負担金)	177,791			
(うち長期前受金戻入)	28,293			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,612,930			
2 経常費用	1,612,930			
(1) 医業費用	1,210,785			
職員給与費	691,293	72.6	60.2	76.8
材料費	100,154	10.5	25.3	14.4
(うち薬品費)	58,019	6.1	13.3	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,456	3.6	11.6	6.0
減価償却費	58,859	6.2	9.0	11.4
経費	357,200	37.5	22.5	31.5
(うち委託料)	110,472	11.6	12.5	14.5
研究研修費	2,096			
資産減耗費	1,183			
(2) 医業外費用	402,145			
(うち支払利息)	99	-	1.2	1.4
(3) 特別損失	-			
損益	623,138			
純損益	623,138			
累積欠損金	286,923			
経常収支比率	138.6		105.6	103.4
医業収支比率	78.6		85.1	74.3
修正医業収支比率	72.1		82.2	70.1
他会計繰入金対経常収益比率	11.5		11.3	23.0
他会計繰入金対医業収益比率	27.0		14.9	34.1
他会計繰入金対総収益比率	11.5		11.2	22.9
実質収益対経常費用比率	122.7		93.6	79.7

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,940,458
1 固定資産	874,523
(1) 有形固定資産	831,667
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	42,856
2 流動資産	1,065,935
(1) 現金及び預金	667,871
(2) 未収金及び未収収益	391,127
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,937
3 繰延資産	-
負債合計	509,188
1 固定負債	106,209
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,843
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,524
(7) 一ス債務	5,842
2 流動負債	126,219
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	58,437
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	54,050
(6) リ一ス債務	2,401
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,271
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	276,760
(1) 長期前受金	629,284
(2) 長期前受金収益化累計額()	352,524
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,431,270
1 資本金	1,555,348
2 剰余金	-124,078
(1) 資本金剰余金	162,845
(2) 利益剰余金	-286,923
負債・資本合計	1,940,458
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	253,083	257,031
資本勘定繰入	6,071	29,848
計	259,154	286,879

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	30.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名 熊本県
市町村・組合名	球磨郡公立多良木病院企業団			
病院名	多良木病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		
建物面積	17,337 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当	
診療科数	16	指定病院の状況	救臨 へ 輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上～200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	183	75.9	79.0	76.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	183	75.9	79.0	76.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	17.3	16.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,098,954			
1 経常収益	5,088,712			
(1) 医業収益	3,205,830			
(うち修正医業収益)	3,145,830			
入院収益	1,925,366			
外来収益	1,042,064			
診療収入計	2,967,430			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	238,400			
(うち他会計負担金)	60,000			
(2) 医業外収益	1,882,882			
(うち国・都道府県補助金)	573,109			
(うち他会計補助・負担金)	240,087			
(うち長期前受金戻入)	77,920			
(うち資本費繰入収益)	43,000			
(3) 特別利益	10,242			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,175,703			
2 経常費用	4,175,625			
(1) 医業費用	3,209,983			
職員給与費	1,954,005	61.0	60.2	66.7
材料費	415,939	13.0	25.3	17.8
(うち薬品費)	165,805	5.2	13.3	7.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	216,750	6.8	11.6	9.2
減価償却費	278,218	8.7	9.0	10.4
経費	547,272	17.1	22.5	28.7
(うち委託料)	173,823	5.4	12.5	13.3
研究研修費	4,569			
資産減耗費	9,980			
(2) 医業外費用	965,642			
(うち支払利息)	23,205	0.7	1.2	1.3
(3) 特別損失	78			
損益	913,087			
純損益	923,251			
累積欠損金	-			
経常収支比率	121.9		105.6	105.7
医業収支比率	99.9		85.1	80.6
修正医業収支比率	98.0		82.2	76.5
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		11.3	14.8
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.9	20.6
他会計繰入金対総収益比率	5.9		11.2	14.9
実質収益対経常費用比率	114.7		93.6	90.0

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,549,101
1 固定資産	5,114,942
(1) 有形固定資産	3,848,497
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,266,445
2 流動資産	3,434,159
(1) 現金及び預金	2,731,911
(2) 未収金及び未収収益	732,769
(3) 貸倒引当金()	45,753
(4) 貯蔵品	15,232
3 繰延資産	-
負債合計	2,744,671
1 固定負債	1,200,685
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,198,795
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) 一時的債務	1,890
2 流動負債	564,920
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	164,070
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	157,153
(6) リース債務	22,581
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	197,632
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	979,066
(1) 長期前受金	2,165,970
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,186,904
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	5,804,430
1 資本金	2,647,262
2 剰余金	3,176,852
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	3,176,852
負債・資本合計	8,549,101
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	501,756	300,087
資本勘定繰入	116,946	78,000
計	618,702	378,087

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益から
 その他医業収益のうち他会計負担金を
 除いたもので、修正医業収支比率とは、
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
 「健全化法上の資金不足額」、
 「健全化法上の資金不足比率」、
 「地財法上の資金不足額」、
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
 算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
 支出される経費(経常的経費)に充当された
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
 の合計額に占める割合をいう。